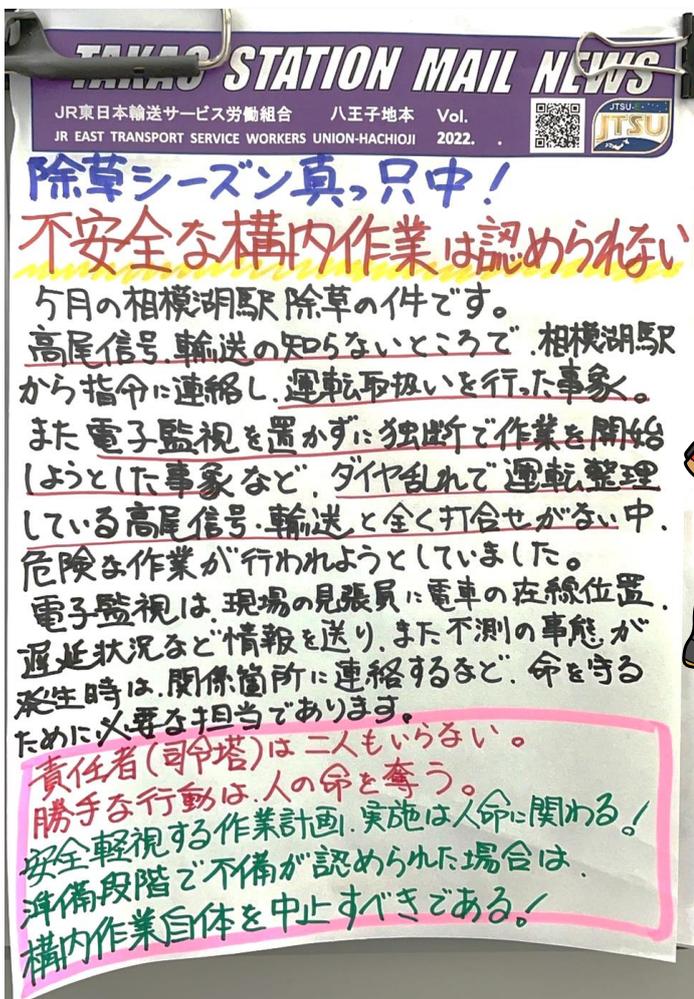




# 不安全環境下でケガ人



ダイヤ乱れも構わず作業  
管理者イキり合いの末路

もし作業者が重傷で搬送も困難、それも運転状況不明で列車が来てしまったら...そう考えるとゾッとします。

本事実について組合員は職場の安全衛生委員会等で議論を求めたが、原因究明を疎かにして対策のみというお粗末さ。社員の意見を丁寧を受け止めず、実質無策の管理者など職場にいららないのでは？

先号からの続報。ダイヤ乱れで管理駅と連携しての安全確保が困難な中、被管理駅では運転状況を監視する社員を被管理駅の事務室に配置しないまま除草作業が敢行された。しかも作業者が転倒し、負傷するという「労災」まで起きていたという。

意見も取り合わず  
安全衛生委員会で  
議論を求めるとも  
対策だけで満足

社員の懸念を無視し、対策ならざる対策で  
生命を守れると言えるのか？

多面的な原因分析こそ実りある対策ができるはず